



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場会社名 株式会社KHC 上場取引所 東  
 コード番号 1451 URL <https://www.khc-ltd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 喜夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 青木 渉 TEL 078-929-8315  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月5日 配当支払開始予定日 2020年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,101	△11.2	150	△49.4	124	△55.1	76	△59.2
2020年3月期第2四半期	5,746	—	298	—	277	—	188	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 76百万円 (△59.1%) 2020年3月期第2四半期 188百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	19.55	—
2020年3月期第2四半期	48.08	—

(注) 1. 当社は、2019年3月期第2四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,694	5,502	37.4
2020年3月期	14,462	5,508	38.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,502百万円 2020年3月期 5,508百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	24.00	44.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	△8.5	400	△40.3	337	△46.0	216	△48.3	54.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	3,945,650株	2020年3月期	3,926,050株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	4,027株	2020年3月期	27株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	3,930,821株	2020年3月期2Q	3,914,542株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が停滞し、景気が急速に悪化する厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後におきましても、雇用情勢の悪化やそれに伴う消費者マインドの冷え込み、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響等が懸念材料となり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

住宅市場におきましては、持家、貸家、分譲住宅すべての着工戸数が減少しており、新設住宅着工戸数は前年比マイナスが続く推移となっております。また、夏場以降、住宅展示場の来場者組数が増加傾向にあり、新規受注の状況も回復基調で推移していることから、今後、住宅着工戸数の増加が見込まれるものの、先行きにつきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響等により、依然不透明な状況で推移することが予想されま

す。このような事業環境のもと、当社グループは、連結子会社5社がそれぞれの特色を活かした独自のブランドを構築するマルチブランド戦略と成長戦略としてのエリア拡大及び顧客層の拡大により地域におけるマーケットを確立し、長期的に成長することを経営戦略として事業を展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、前連結会計年度における新規受注の積み上げ不足による注文住宅販売の売上減少を補うため、注文住宅における工事のサイクル短縮に努める傍ら、豊富な土地在庫を生かした分譲住宅の販売強化に注力いたしましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規受注活動が大きく制約を受けたほか、着工遅延も発生するなど、厳しい経営環境下での事業活動となりました。しかしながら、5月の緊急事態宣言解除後、外出自粛要請に伴い停滞していた消費者の動きは徐々に活発化し、さらに住宅ローン減税の特例措置が住宅取得を後押ししていることも追い風となって、夏場以降の受注環境は急速に改善しております。当社グループにおきましても、当第2四半期以降の顧客の反応は上向いており、足元の受注の状況に回復の兆しも見られ、8月度・9月度の新規受注実績は前年同期比で大幅に増加いたしました。

また、分譲住宅の販売強化につきましては、コロナ禍におけるステイホームの増加や在宅ワークの普及に伴い、手狭な賃貸住宅からの住み替え需要等が高まる中、注文住宅に比べて商談期間が短く、比較的低価格で購入できる分譲住宅の販売が堅調な住宅市場におきまして、当第2四半期連結累計期間における引渡棟数が前年同期を上回る実績となり、売上高の底上げに貢献いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,101百万円（前年同期比11.2%減）となり、営業利益は150百万円（同49.4%減）、経常利益は124百万円（同55.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76百万円（同59.2%減）となりました。

なお、当社グループは住宅事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載をしておりません。売上種類別の概況は、以下のとおりです。

「住宅請負」につきましては、当第2四半期連結累計期間における完成引渡棟数が119棟（前年同期は151棟）となり、売上高は2,900百万円（前年同期比20.6%減）、「分譲用土地」につきましては、当第2四半期連結累計期間における引渡区画数が112区画（前年同期は121区画）となり、売上高は1,747百万円（前年同期比0.1%減）、「分譲用建物」につきましては、当第2四半期連結累計期間における引渡棟数が24棟（前年同期は14棟）となり、売上高は401百万円（前年同期比48.0%増）、「その他」につきましては、仲介手数料の減少により売上高は51百万円（前年同期比27.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ232百万円増加し、14,694百万円となりました。

流動資産につきましては、仕掛販売用不動産が566百万円減少した一方で、現金及び預金が182百万円、完成工事未収入金が137百万円及び販売用不動産が394百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、12,370百万円となりました。

固定資産につきましては、無形固定資産が14百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ7百万円増加し、2,323百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ237百万円増加し、9,191百万円となりました。

流動負債につきましては、1年内返済予定の長期借入金が208百万円増加した一方で、工事未払金が113百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ40百万円減少し、4,840百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が311百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ278百万円増加し、4,351百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、5,502百万円となりました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益76百万円を計上した一方で、配当金94百万円の支払いにより利益剰余金が17百万円減少したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は37.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業活動への影響が不透明であり、業績予想を合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえ、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしましたので公表いたします。

詳細につきましては、本日、2020年11月4日に公表いたしました「通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,874,864	3,056,941
完成工事未収入金	780,127	917,549
未成工事支出金	7,450	11,364
販売用不動産	5,570,336	5,965,300
仕掛販売用不動産	2,469,125	1,902,271
原材料及び貯蔵品	8,423	9,082
その他	436,555	509,311
貸倒引当金	△1,317	△1,277
流動資産合計	12,145,565	12,370,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	980,197	974,906
土地	980,174	980,174
建設仮勘定	4,000	—
その他(純額)	15,402	16,183
有形固定資産合計	1,979,774	1,971,263
無形固定資産		
ソフトウェア	47,135	61,957
その他	226	226
無形固定資産合計	47,362	62,184
投資その他の資産		
投資有価証券	1,314	1,543
繰延税金資産	135,576	136,644
その他	195,092	192,864
貸倒引当金	△42,393	△40,646
投資その他の資産合計	289,590	290,406
固定資産合計	2,316,726	2,323,854
資産合計	14,462,292	14,694,397

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	708,512	595,333
1年内償還予定の社債	340,000	280,000
1年内返済予定の長期借入金	3,417,931	3,625,954
未払法人税等	114,015	44,630
未成工事受入金	47,314	38,951
賞与引当金	50,740	50,191
役員賞与引当金	5,000	9,030
完成工事補償引当金	16,656	13,700
その他	181,108	182,603
流動負債合計	4,881,278	4,840,395
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	3,833,776	4,145,464
退職給付に係る負債	205,895	202,933
その他	3,000	3,000
固定負債合計	4,072,671	4,351,397
負債合計	8,953,949	9,191,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	459,499	465,251
資本剰余金	949,055	954,807
利益剰余金	4,099,939	4,082,544
自己株式	△18	△18
株主資本合計	5,508,475	5,502,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△132	20
その他の包括利益累計額合計	△132	20
純資産合計	5,508,342	5,502,605
負債純資産合計	14,462,292	14,694,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,746,682	5,101,838
売上原価	4,595,290	4,200,752
売上総利益	1,151,391	901,085
販売費及び一般管理費	853,382	750,341
営業利益	298,009	150,743
営業外収益		
受取利息	146	116
受取配当金	67	63
貸倒引当金戻入額	1,357	2,084
受取手数料	4,618	3,685
その他	4,857	2,497
営業外収益合計	11,046	8,447
営業外費用		
支払利息	29,395	30,759
社債利息	1,626	765
その他	931	3,295
営業外費用合計	31,953	34,820
経常利益	277,103	124,370
特別利益		
固定資産売却益	18	—
特別利益合計	18	—
特別損失		
固定資産除却損	672	1,191
特別損失合計	672	1,191
税金等調整前四半期純利益	276,449	123,178
法人税、住民税及び事業税	92,259	47,493
法人税等調整額	△4,009	△1,143
法人税等合計	88,249	46,349
四半期純利益	188,199	76,828
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,199	76,828



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	188,199	76,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	152
その他の包括利益合計	30	152
四半期包括利益	188,230	76,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,230	76,981

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、住宅事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。